

大阪支部統計情報

(令和元年度末時点)

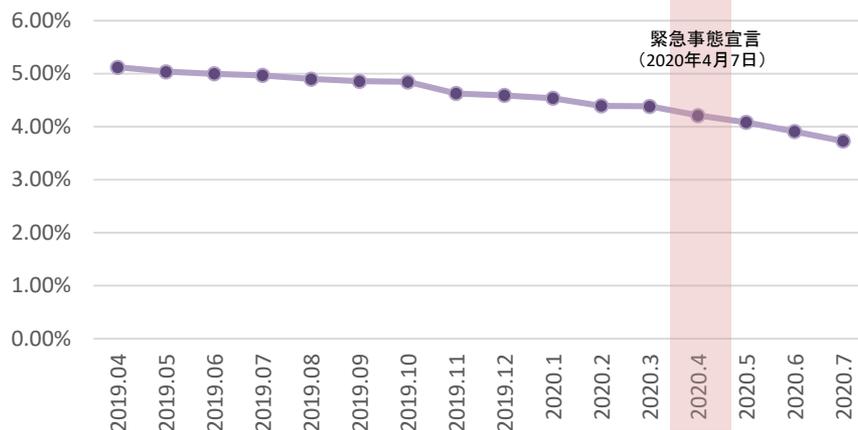


広報部 けんぽん
©2018 協会けんぽ大阪支部

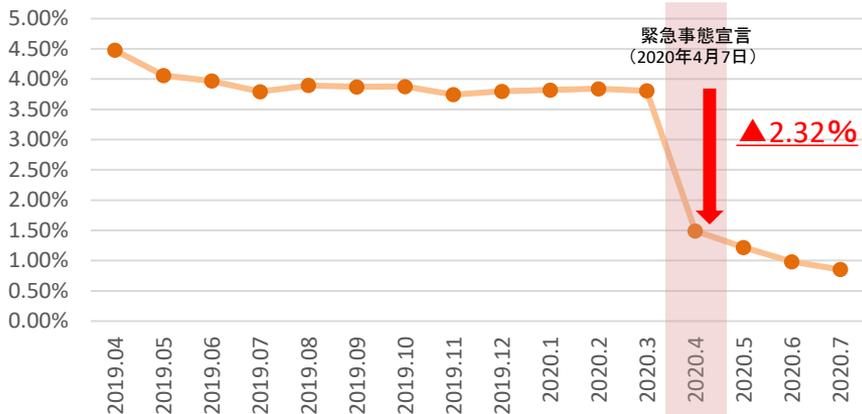
大阪支部適用事業所数・被保険者数・被扶養者数の伸びの推移 (コロナウイルス感染拡大による影響)

・緊急事態宣言のあった月(令和2年4月)以降に被保険者数の伸びが大幅に減少した。

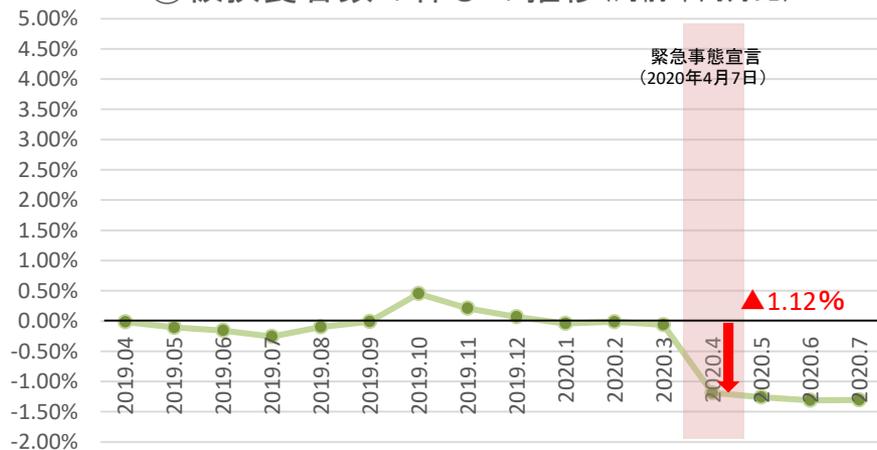
①事業所数の伸びの推移(対前年同月比)



②被保険者数の伸びの推移(対前年同月比)



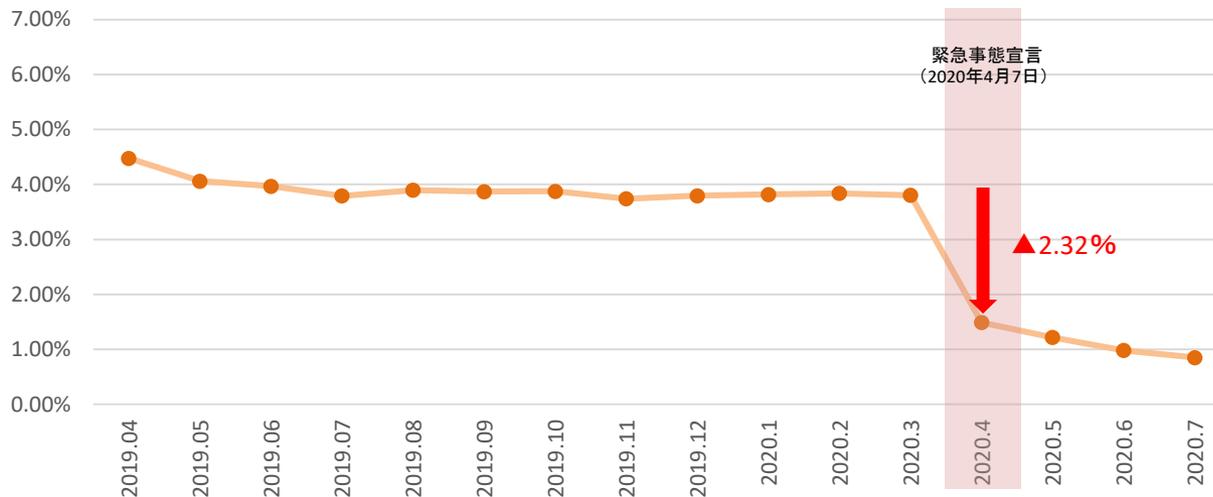
③被扶養者数の伸びの推移(対前年同月比)



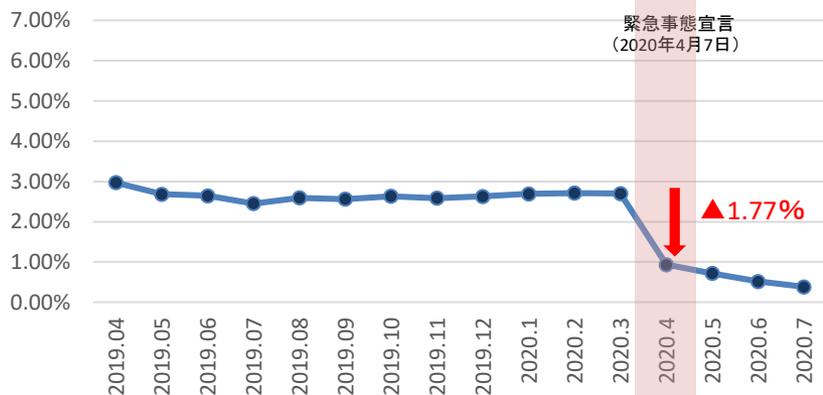
大阪支部男女別被保険者数伸びの推移(コロナウイルス感染拡大による影響)

・緊急事態宣言のあった月(令和2年4月)以降に女性被保険者数の伸びが大幅に減少した。

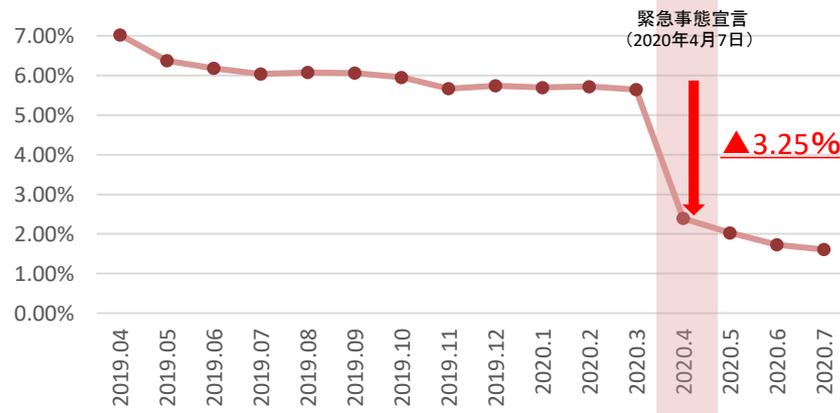
②被保険者数の伸びの推移(対前年同月比)



②-1男性被保険者数の伸びの推移



②-2女性被保険者数の伸びの推移



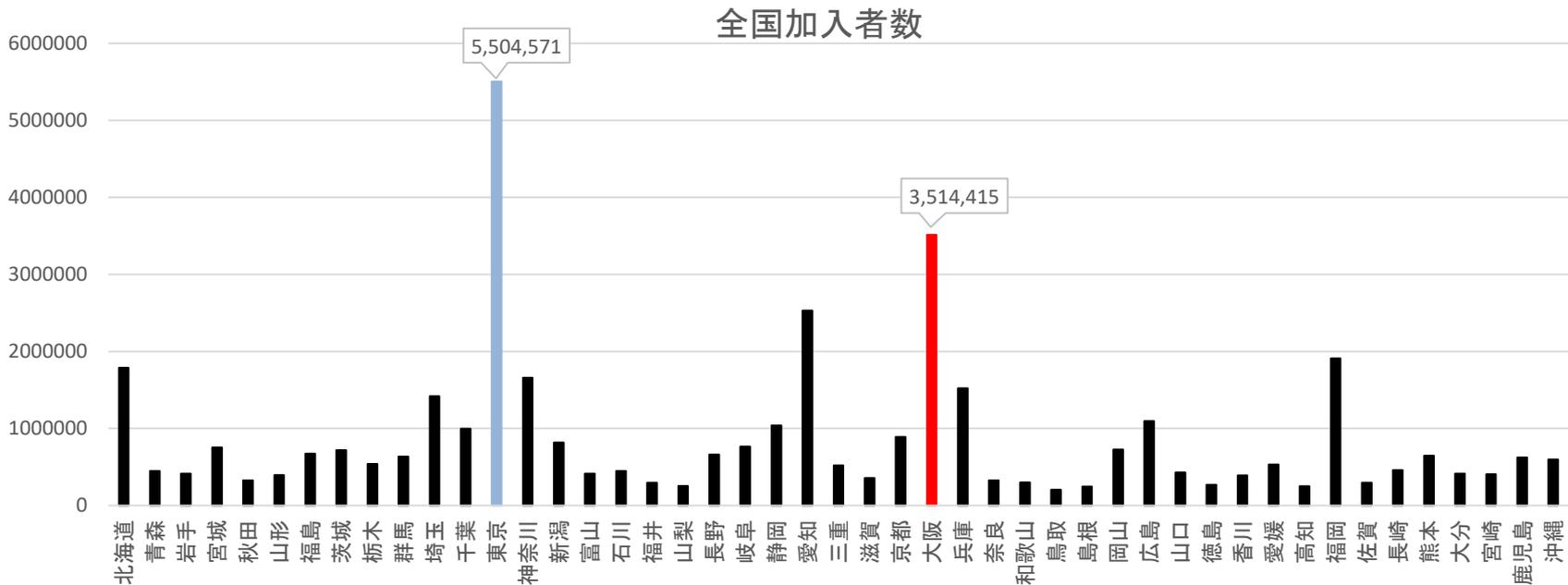
加入者数(令和2年3月現在)

○全国加入者数・大阪支部加入者数

	加入者数(人)	被保険者数(人)	被扶養者数(人)
全国	40,443,672	24,793,286	15,650,386
大阪支部	3,514,415	2,074,968	1,439,447

○全国加入者数との比較

・大阪支部は東京支部に次いで全国で2番目に加入者が多い。



大阪支部加入者の性別・年齢別構成(令和2年3月現在)

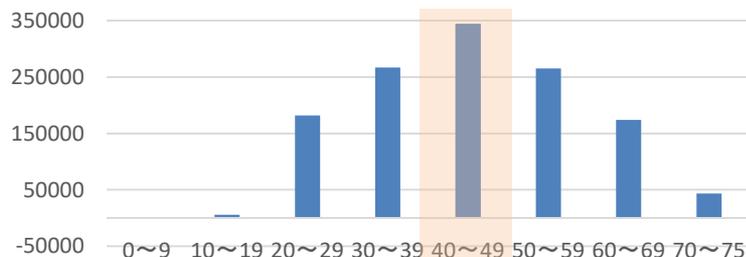
○男女別加入者数

	被保険者数(人)	被扶養者数(人)
男性	1,282,125	492,717
女性	792,843	946,730

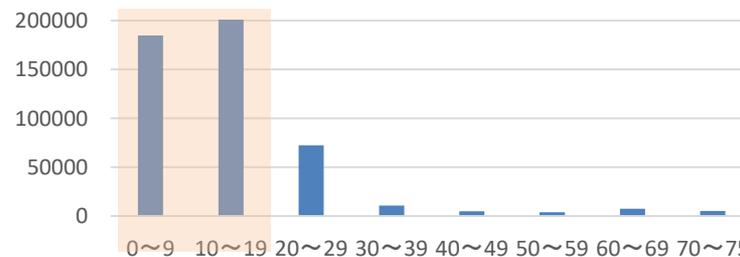
○男女別加入者年齢別構成

- ・被保険者は男女とも40代が最も多く、次いで男性が30代、女性が50代が多い。
- ・被扶養者は男女とも19歳以下(未成年者)が最も多い。

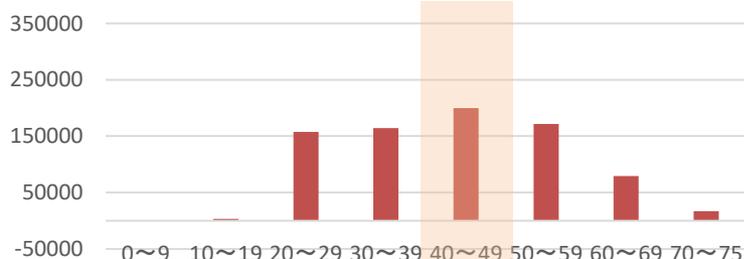
①男性・被保険者数



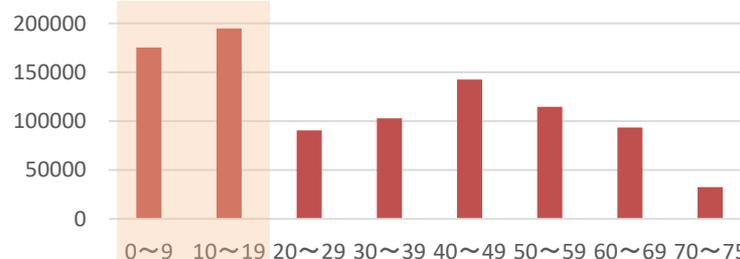
③男性・被扶養者数



②女性・被保険者数

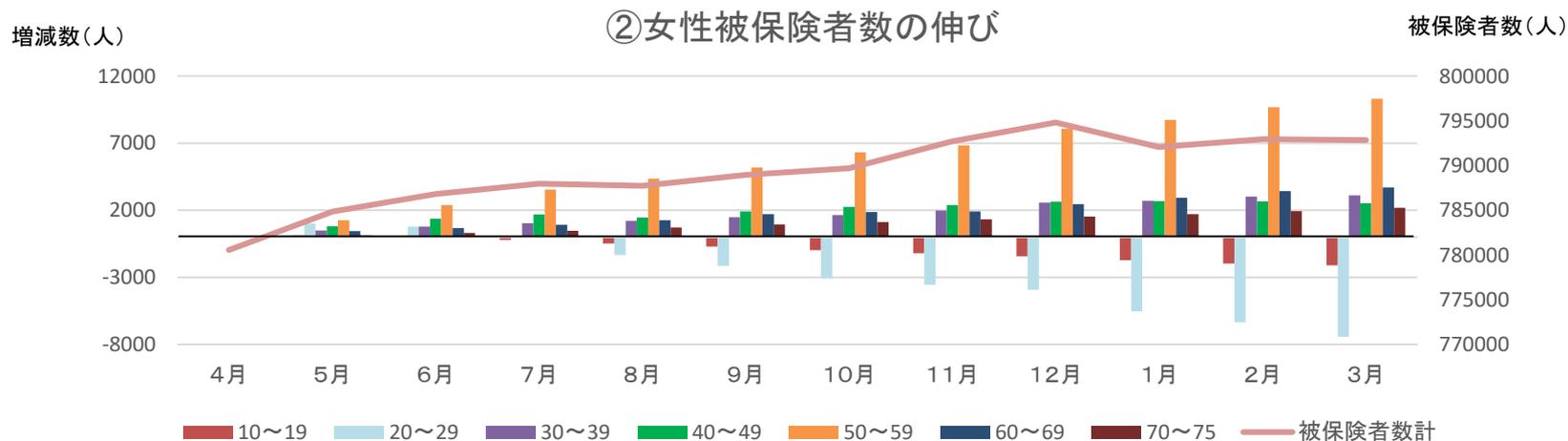
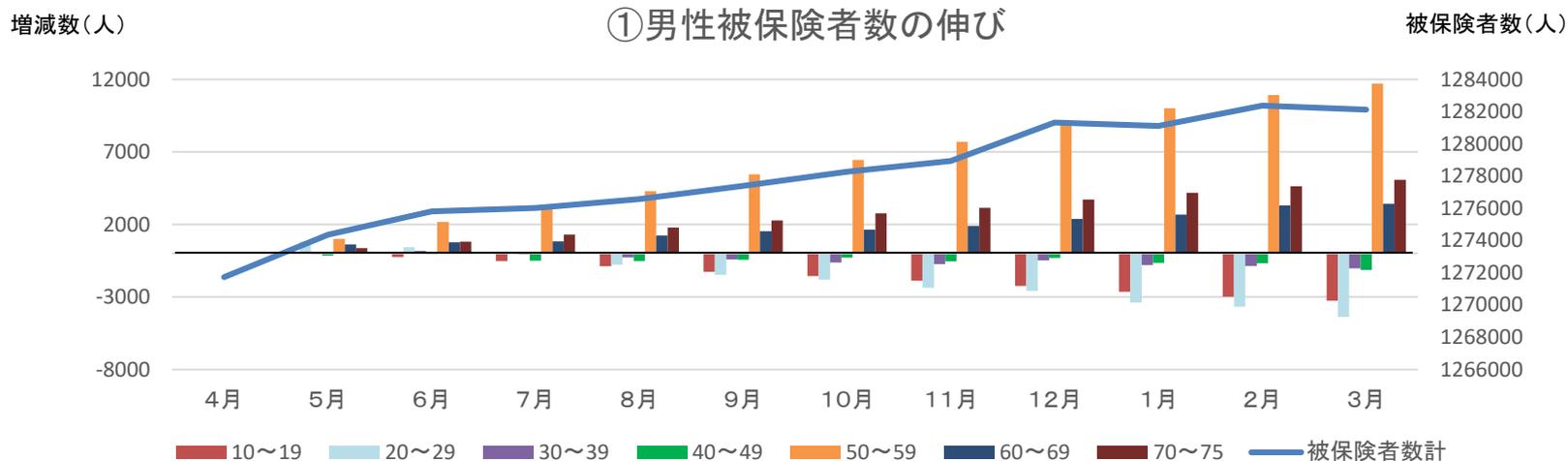


④女性・被扶養者数



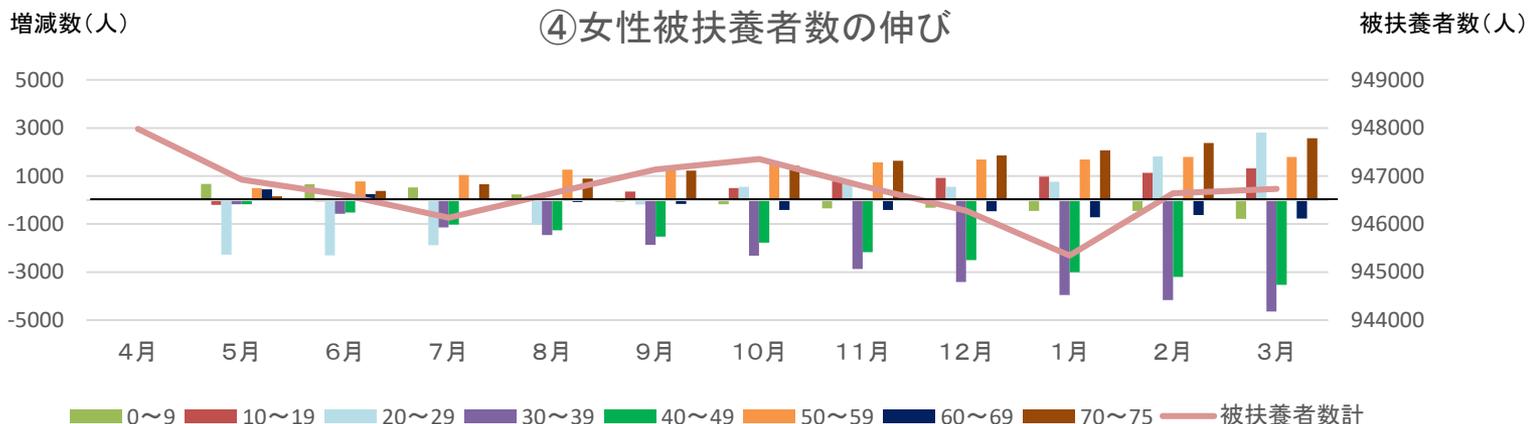
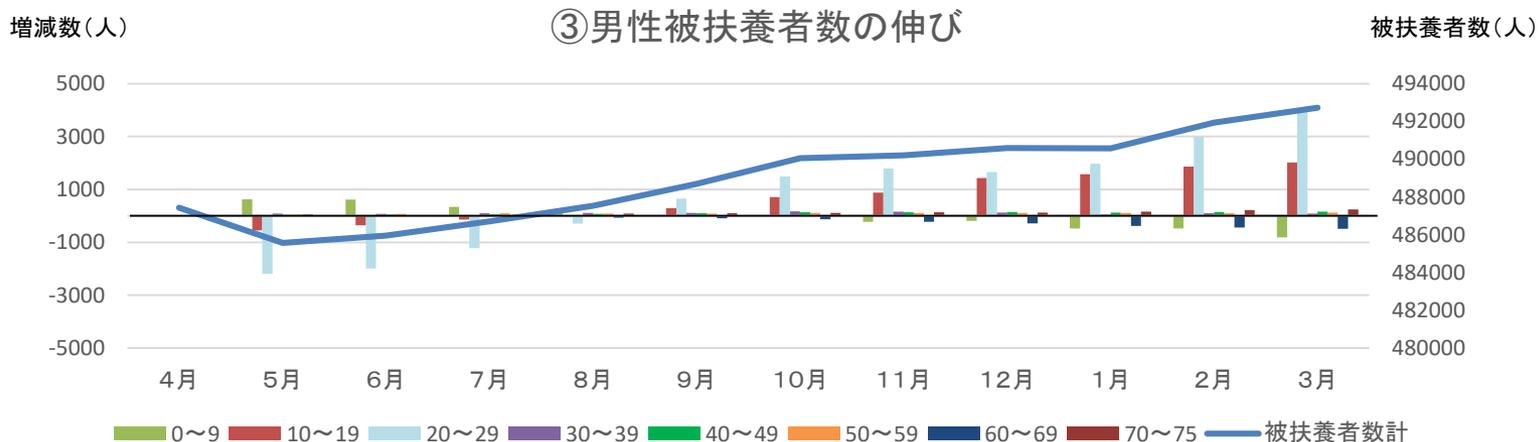
大阪支部年齢別被保険者数伸びの推移(令和元年度)

- ・男女ともに50代の被保険者が月を追うごとに増加傾向にあった。
- ・一方で、男女ともに10代～20代の若年層の被保険者は月を追うごとに減少傾向にあった。



大阪支部年齢別被扶養者数伸びの推移(令和元年度)

- ・男性の20代の被扶養者が9月以降増加傾向にあった。
- ・女性の30代～40代の被扶養者が月を追うごとに減少傾向にあった。



※ R1年度の加入者基本情報より

大阪支部加入者の住所地別加入者構成(平成31年3月時点)

・上位5市に居住の加入者が、大阪府内居住の加入者の約55%を占める。

	市区町村名	加入者数(人)
1	大阪市	873,166
2	堺市	266,562
3	東大阪市	177,853
4	枚方市	117,097
5	豊中市	110,669

・・・

	市区町村名	加入者数(人)
39	泉南郡岬町	4,672
40	南河内郡太子町	4,624
41	豊能郡能勢町	2,923
42	泉南郡田尻町	2,529
43	南河内郡千早赤阪村	1,424



令和元年度 協会けんぽ大阪支部事業所情報

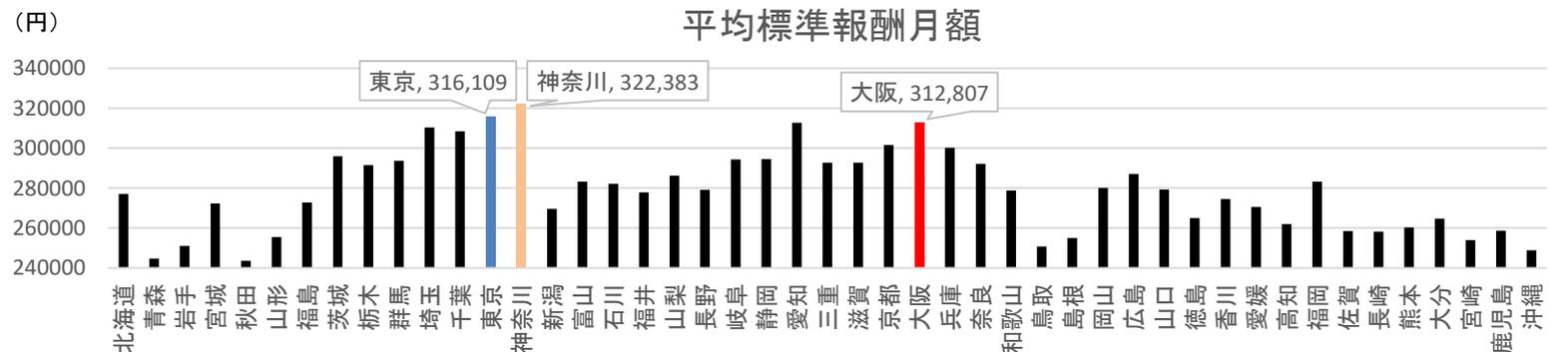
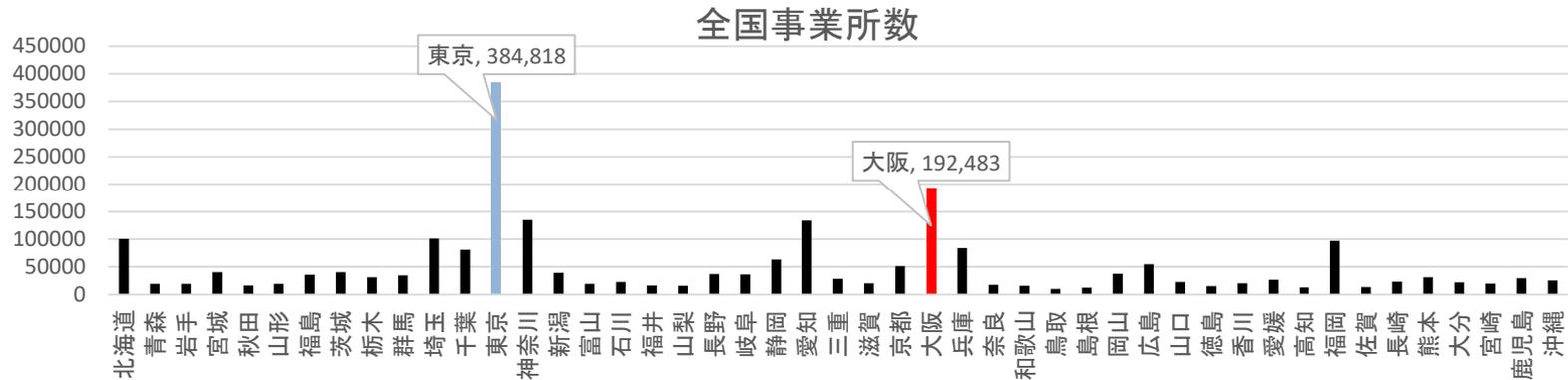


広報部 けんぽん
©2018 協会けんぽ大阪支部

大阪支部事業所数・平均標準報酬月額(令和2年3月)

- ・事業所数は、全国で2番目に多い。
- ・平均標準報酬月額は、全国で3番目に高い。

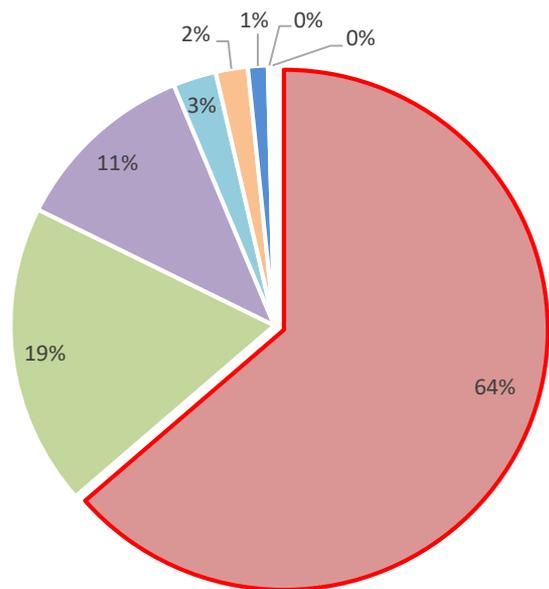
	事業所数	平均標準報酬月額(円)
全国	2,324,510	292,462
大阪支部	192,483	312,807



大阪支部被保険者人数規模別構成(令和2年3月)

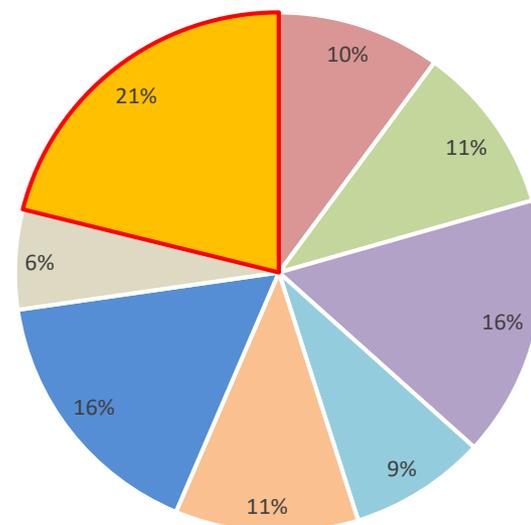
- ・事業所数から見ると、被保険者数5人未満の事業所が最も多く、被保険者数10人以下の事業所と合わせると全体の83%を占める。
- ・被保険者数501人以上の事業所数は全事業所数の1%未満であるが、全体の被保険者人数の中では21%を占め、全体の被保険者人数に対する割合は最も多くを占める。

①被保険者人数規模別・事業所数



■ 5人未満 ■ 5人~10人 ■ 11人~30人 ■ 31人~50人
■ 51人~100人 ■ 101人~300人 ■ 301人~500人 ■ 501人以上

②被保険者人数規模別・被保険者数

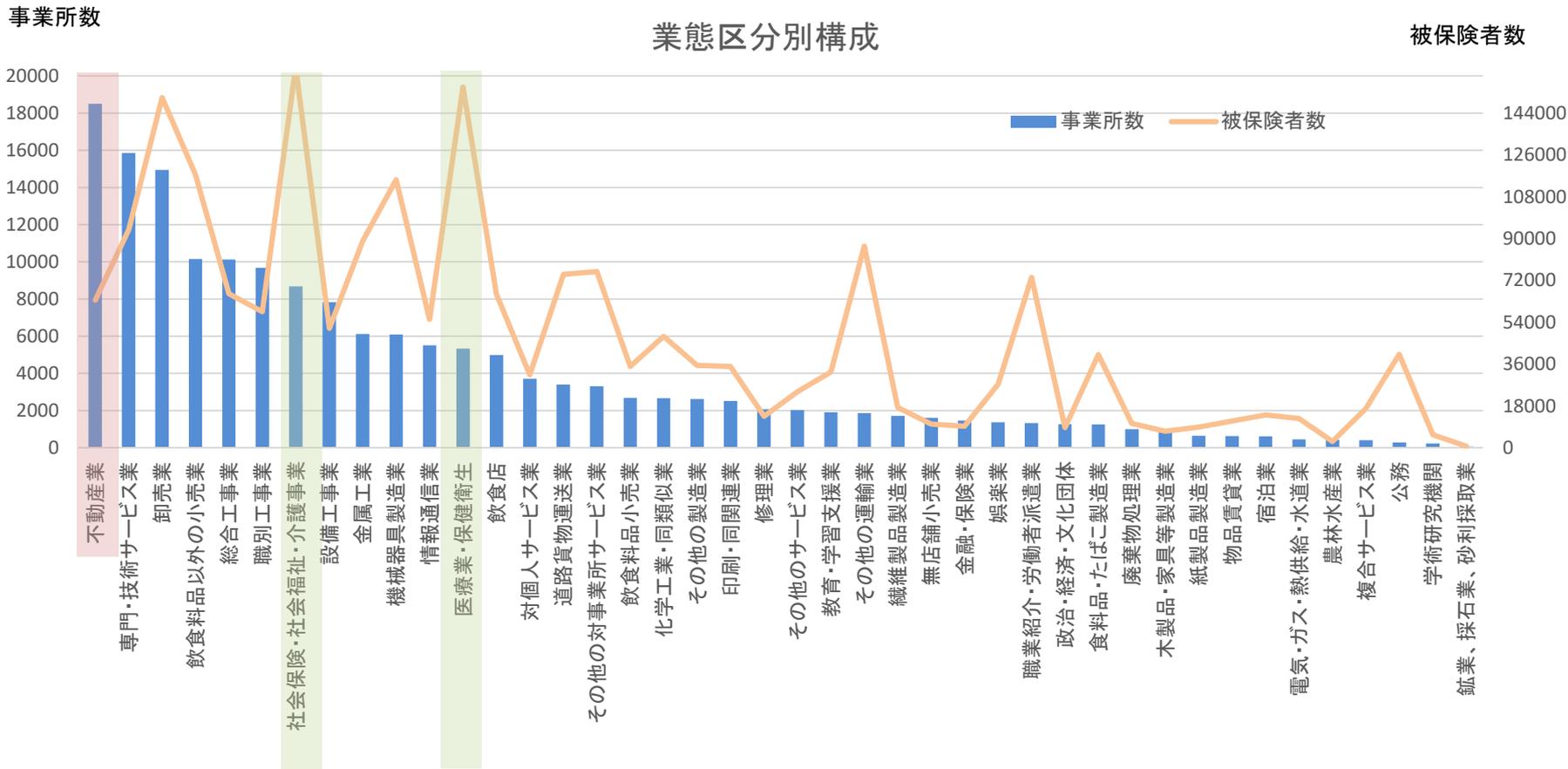


■ 5人未満 ■ 5人~10人 ■ 11人~30人 ■ 31人~50人
■ 51人~100人 ■ 101人~300人 ■ 301人~500人 ■ 501人以上

※事業所情報リスト(R2年3月)より

大阪支部事業所の業態区別構成(令和2年3月)

・事業所数は「不動産業」が最多であるが、被保険者人数から見ると、「社会保険・社会福祉・介護事業」が最多であり、次いで「医療業・保健衛生」が多い。

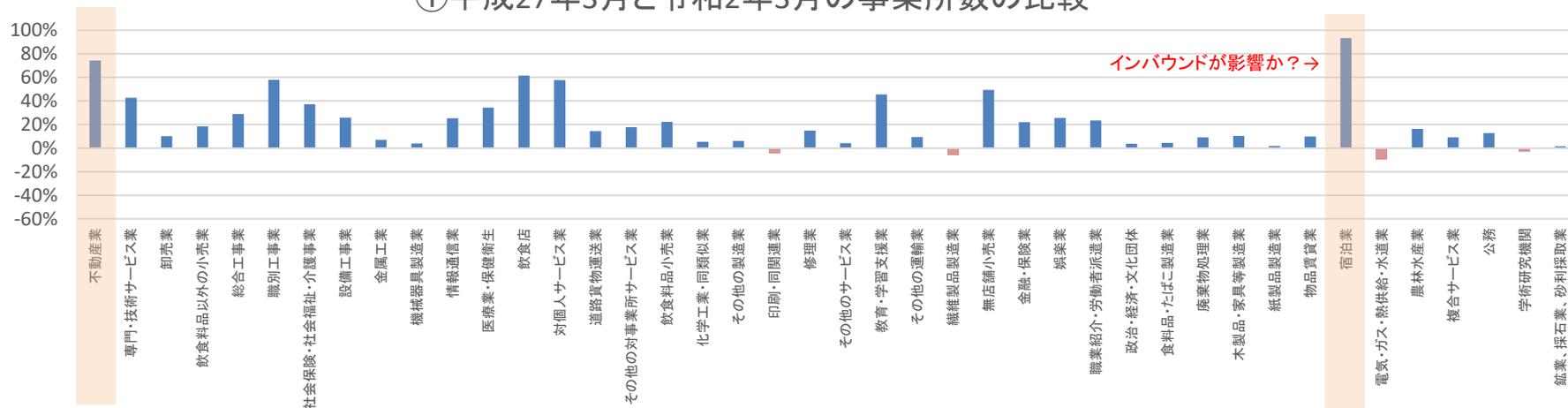


※事業所情報リスト(R2年3月)より

大阪支部業態別事業所数・被保険者数の伸び率

・「不動産業」の事業所が5年間で1.7倍となり、事業所数が業態別で最も多くなった。

①平成27年3月と令和2年3月の事業所数の比較



②平成27年3月と令和2年3月の被保険者数の比較

